

Assuring Growth and Success with IT

— ITで、確かな成長と成功を —

第24期 株主通信

2019年3月期 第2四半期報告書

(2018年4月1日～2018年9月30日)



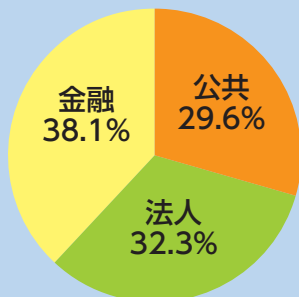
AGS株式会社

証券コード：3648

企業理念

お客様とともに未来を
創造し、ITで夢のある
社会づくりに貢献します

顧客基盤



バランスのとれた顧客基盤で安定した
収益構造を実現しています

サービス内容

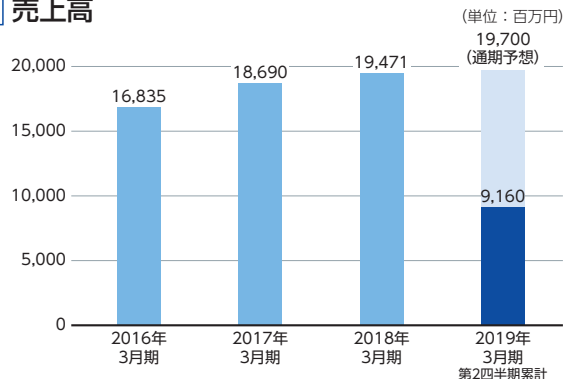


ITに関するコンサルティングから開発、運用まで
を一体的に、柔軟かつスピーディーに提供します



代表取締役社長 石井 進

■ 売上高



持続的に成長可能な経営基盤の構築に向けて邁進してまいります。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第24期第2四半期株主通信をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間（2018年4月1日から2018年9月30日）におけるわが国経済は、企業業績の回復、設備投資の増加に加え、雇用・所得環境の改善が続くなど緩やかな回復基調となりましたが、大国間の貿易摩擦など世界経済の不確実性の高まりが懸念され、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属します情報サービス産業においては、「AI」、「IoT」などの活用による競争力強化や生産性向上のためのIT投資意欲が高まっており、引き続き堅調に推移していくものとみられます。

このような経営環境の下、当社グループの長期経営計画「Challenge2021セカンドステージ」の2年目となる当第2四半期連結累計期間においては、データセンタービジネスや情

報セキュリティビジネスなどの積極的な商談推進を図るとともに、埼玉県内金融機関のBPO業務の受託や、契約書の電子保存が可能となる「電子契約サービス」の提供、「サイバーインシデント対応模擬演習サービス」の提供など各種施策に取り組んでまいりました。

売上面では、情報処理サービス及びシステム機器販売の増収などにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,160百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

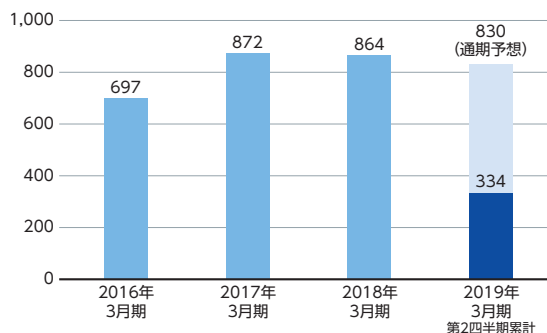
利益面では、人件費などの一般管理費の増加などにより、営業利益は292百万円（前年同期比25.6%減）、経常利益は334百万円（同24.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は213百万円（同27.5%減）となりました。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2018年11月

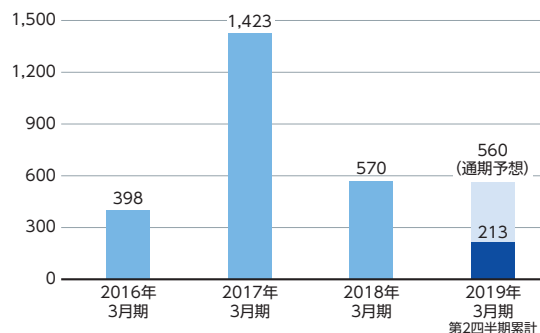
■ 経常利益

（単位：百万円）



■ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

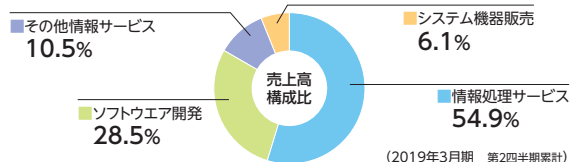
（単位：百万円）



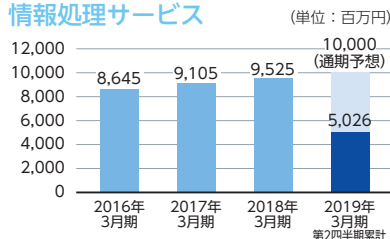
（注）2017年3月期は、退職金制度の変更などにより、1,211百万円の特別利益を計上いたしました。

POINT

- 情報処理サービス及びシステム機器販売の増収
- 自治体向けクラウドサービス案件の増加



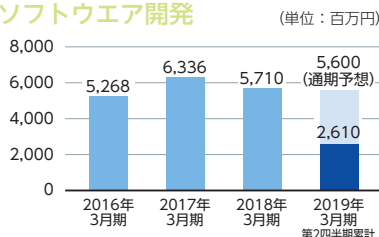
情報処理サービス



情報処理サービスでは、データセンターを基盤に、大型汎用機を中心とした受託計算サービスとデータ入力・印刷・デリバリ等の周辺業務を併せたトータルなサポートとしてIDCサービス、クラウドサービス、BPOサービスを提供しております。

自治体向けクラウドサービス案件の増加などにより、売上高は5,026百万円（前年同期比5.5%増）、一方、セグメント利益は、汎用機更改に伴う原価増などにより702百万円（同9.9%減）となりました。

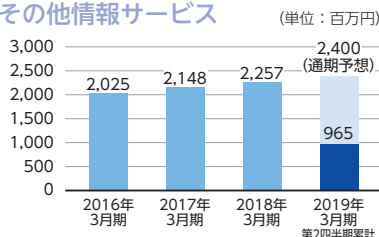
ソフトウェア開発



ソフトウェア開発では、長年にわたるソリューション提供の実績とエンジニア経験を活かし、金融機関・公共団体・一般法人など幅広い業界・業種のお客様に対して、情報戦略策定支援等のシステムコンサルティングに始まり、アプリケーション・ソフトの受託開発やネットワークの設計・構築をトータルに提供しております。

一般法人向けソフトウェア開発案件の減少などにより、売上高は2,610百万円（前年同期比11.7%減）、セグメント利益は299百万円（同10.0%減）となりました。

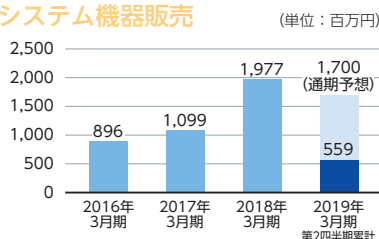
その他情報サービス



その他情報サービスでは、システムパッケージ商品の提供や導入支援サービス、情報セキュリティや事業継続マネジメントに関わるコンサルティングなどを提供しております。

金融機関向け機器保守案件の増加などにより、売上高は965百万円（前年同期比12.4%増）、セグメント利益は71百万円（同44.3%増）となりました。

システム機器販売



システム機器販売では、マルチベンダーとして特定のコンピュータメーカーに依存せず、お取引先の多様なニーズにマッチした最適なコンピュータ機器の選定・販売や、関連する周辺機器・備品、コンピュータ帳票の販売を行っております。

自治体及び金融機関向け機器販売の増加などにより、売上高は559百万円（前年同期比96.5%増）、一方、利益率の低下などにより、セグメント損失は14百万円（前年同期セグメント損失6百万円）となりました。

サイバーセキュリティ関連事業の強化

現在、企業や地公体などの事業継続を脅かすサイバーインシデントが切迫した脅威となっており、セキュリティ対策の重要性が高まっております。こうした状況を踏まえ、当社は、2018年5月に株式会社ブロードと販売代理店契約を締結し、次世代型セキュリティ製品「Bromium」の提供を開始しました。

また、同年9月には、連結子会社のAGSシステムアドバイザー株式会社とともに「サイバーインシデント対応模擬演習」を開催しました。サイバーインシデント発生時の状況を模擬的に再現することで、参加者に状況把握のための情報収集や暫定対応の検討・判断などを実践していただくシミュレーション演習です。今後もさらに内容を拡充させ、継続してご提供してまいります。

RPA全社本格導入

近年、企業の生産性向上に向けた業務効率化の有効な手段として、定型業務処理を自動化できるRPA (Robotic Process Automation) が注目されています。AGSグループは、働き方改革推進の一環として、2018年6月よりRPAの導入を本格的に開始しました。その取組みとして「RPA化推進ワーキンググループ」を組成し、交通費精算や資料作成等の定型業務を対象として順次自動化を行っています。

また、当社は「RPA導入支援サービス」の提供を行っており、お客様の働き方改革の実現に貢献してまいります。

「埼玉県健康経営認定制度」認定

AGSグループは、社員の健康を重要な経営資源の一つであると捉え、社員の健康増進に向けた積極的な取組みを推進していくことを宣言するため、2016年7月に「AGSグループ健康経営宣言」を制定し、健康増進イベントの開催や健康ポイント制度の導入、インターバル出勤制度の導入など様々な取組みを行ってきました。それらの取組みが評価され、2018年9月25日付で「埼玉県健康経営認定制度」に認定されました。今後も従業員の健康管理を重要な経営課題と位置づけて積極的に取り組んでまいります。



埼玉県健康経営認定ロゴマーク

■ 連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2018年3月31日)	当第2四半期末 (2018年9月30日)
【資産の部】		
流動資産	7,348	7,036
固定資産	9,671	9,824
有形固定資産	5,888	5,893
無形固定資産	1,348	1,488
投資その他の資産	2,434	2,442
1 資産合計	17,020	16,860
【負債の部】		
流動負債	3,308	3,247
固定負債	2,133	1,981
2 負債合計	5,441	5,229
【純資産の部】		
株主資本	10,994	11,082
資本金	1,431	1,431
資本剰余金	506	506
利益剰余金	9,057	9,172
自己株式	△0	△26
その他の包括利益累計額	583	548
3 純資産合計	11,578	11,631
負債純資産合計	17,020	16,860

(注)「税効果会計に係る会計基準」の一部改正」等を2019年3月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年3月期末においては、遡及処理後の数値を記載しております。

1 資産合計

ソフトウェアが前連結会計年度末比159百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が577百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比159百万円減少して16,860百万円となりました。

2 負債合計

未払金が373百万円増加した一方、買掛金が477百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比212百万円減少して5,229百万円となりました。

3 純資産合計

剰余金の配当98百万円、譲渡制限付株式報酬制度の導入に伴う自己株式の取得36百万円の方、親会社株主に帰属する四半期純利益213百万円の計上などにより、前連結会計年度末比53百万円増加して11,631百万円となりました。

■ 連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期(累計) (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期(累計) (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	8,863	9,160
売上原価	6,848	7,166
売上総利益	2,014	1,994
販売費及び一般管理費	1,622	1,702
営業利益	392	292
営業外収益	68	67
営業外費用	17	24
経常利益	443	334
特別損失	0	4
税金等調整前四半期純利益	443	330
法人税、住民税及び事業税	126	89
法人税等調整額	22	27
四半期純利益	294	213
親会社株主に帰属する四半期純利益	294	213
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—

■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期(累計) (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期(累計) (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
4 営業活動によるキャッシュ・フロー	578	790
5 投資活動によるキャッシュ・フロー	△312	△560
6 財務活動によるキャッシュ・フロー	△271	△349
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6	△119
現金及び現金同等物の期首残高	2,865	3,359
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,859	3,240

4 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、得られた資金は、790百万円となり、前年同期より212百万円増加しました。

5 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は、560百万円となり、前年同期より247百万円増加しました。

6 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は、349百万円となり、前年同期より77百万円増加しました。

会社概要 (2018年9月30日現在)

商号	AGS株式会社 AGS Corporation
設立	1971年7月
上場市場	東京証券取引所市場第一部 証券コード：3648
資本金	1,431百万円
事業内容	情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売
従業員	連結 1,002名
本社	〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25 TEL：048-825-6000 FAX：048-822-7337
浦和ソリューションセンター	〒336-0027 埼玉県さいたま市南区沼影1-13-1 ナリア・テラス3階 TEL：048-839-5611 FAX：048-877-3500
連結子会社	AGSビジネスコンピューター株式会社 AGSプロサービス株式会社 AGSシステムアドバイザー株式会社

役員 (2018年9月30日現在)

代表取締役社長 兼 社長執行役員	石井 進
取締役 兼 副社長執行役員	原 俊 樹
取締役 兼 専務執行役員	藤 倉 広 幸
取締役 兼 常務執行役員	及 川 和 裕
取締役(社外)	増 古 恒 夫
取締役(社外)	森 谷 由 美 子
取締役(社外)	岡 田 博 之
取締役(社外)	馬 橋 隆 紀
常勤監査役	細 沼 弘 幸
監査役(社外)	白 田 憲 司
監査役(社外)	橋 本 光 男
監査役(社外)	杉 中 正 樹

株式の状況 (2018年9月30日現在)

① 発行可能株式総数	64,000,000株
② 発行済株式の総数	17,845,932株
③ 株主数	12,926名
④ 大株主	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
AGS社員持株会	2,014,800	11.31
大栄不動産株式会社	1,280,000	7.18
富士通株式会社	1,200,000	6.74
富士倉庫運輸株式会社	1,000,000	5.61
株式会社りそな銀行	800,000	4.49
株式会社ティー・アイ・シー	600,000	3.37
埼玉県民共済生活協同組合	600,000	3.37
千葉県民共済生活協同組合	434,000	2.44
武州瓦斯株式会社	401,000	2.25
第一生命保険株式会社	400,000	2.25
株式会社KSK	400,000	2.25
兼松エレクトロニクス株式会社	400,000	2.25

(注) 持株比率は自己株式(29,752株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

定時株主総会基準日 3月31日

剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日
中間配当 9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

郵送物送付先 〒183-0044
及 び 東京都府中市日鋼町1-1
電話照会先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-232-711 (通話料無料)

公告方法 当社ホームページ (<https://www.ags.co.jp/>) に電子公告により掲載します。なお、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

お取扱窓口 お取引の証券会社等

未払配当金のお支払 三菱UFJ信託銀行株式会社
本店及び全国各支店

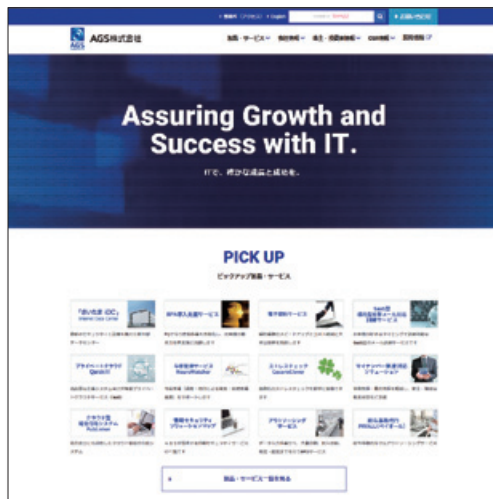
ホームページのご案内

<https://www.ags.co.jp/>



QRコード

トップページ



当社のホームページでは、会社概要・事業内容をはじめ、ニュースリリース、IR情報などがご覧いただけます。ぜひアクセスしてみてください。

トピックス・IRニュース



製品・サービス



株主・投資家情報



株主優待制度

対象となる株主様	優待の内容	発送時期
3月31日現在の株主名簿に記載された100株（1単元）以上を保有する株主様で、一年以上継続保有する株主様	VJAギフトカード 1,000円分	6月頃
9月30日現在の株主名簿に記載された100株（1単元）以上を保有する株主様で、一年以上継続保有する株主様	QUOカード 1,000円分	12月頃

※継続保有1年以上とは
毎年3月、6月、9月及び12月の各末日の当社株主名簿に、同一株主番号で継続して5回以上記載された株主様を株主優待贈呈の対象といたします。

電話照会先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-232-711（通話料無料）



AGS株式会社

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25
TEL : 048-825-6000 FAX : 048-822-7337
<https://www.ags.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。